

教育臨床心理学（前田基成教官）過去問（06夏～08冬）

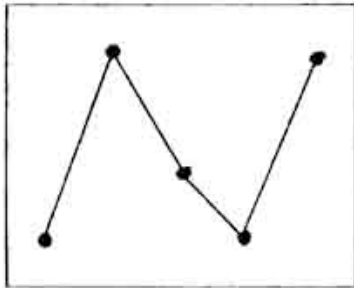
受験上の注意

1. 教科書、授業中の配布資料、ノート、携帯電話、電子辞書の持込みは一切不可とする。
2. 解答用紙の表裏両面を用いても足りない場合は、手を挙げてもう1枚要求すること。解答用紙が2枚になったときには、2枚ともに学年、氏名等、必要事項をすべて記入し、解答用紙の右上に「1枚目」「2枚目」と大きく明記すること。
3. 試験時間は90分である。
4. 解答する順は問題順でなくてもかまわないが、どの問題の解答かわかるように、解答する際には問題の番号を明記すること。

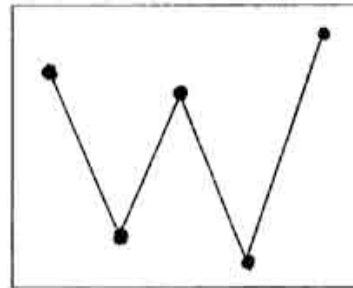
2006年度夏学期 教育臨床心理学（前田）試験問題

【1】心身症とはどのようなものか述べよ。

【2】Aさん、Bさんという2人の人にエゴグラムを実施して、下のようなプロフィールを得た。Aさん、Bさんはどのような性格であるといえるか説明せよ。



(1) Aさん CP NP A FC AC



(2) Bさん CP NP A FC AC

【3】異性を好きになるプロセスでは、「自分の気持ちは自分がいちばんよくわかっている」という命題は正しくないこともある。つまり、「自分の気持ち」と呼ばれるものは自分で意識されない、無自覚的な心理的メカニズムで決まることもあるということである。このことについて次の(1)、(2)それぞれの観点から説明せよ。説明にあたっては、まず架空の物語を作り、それを用いて解説を加えること。

(1) 心理的リアクタンス理論 (2) 対人好悪における自尊心理論

【4】ノビ夫、シズ子の夫婦はともに28歳で結婚して3年目。生後7ヵ月の長女ドラ代との3人家族である。以下のノビ夫、シズ子の会話を読んであとの問題に答えよ（注；人物名はすべて仮名である）。

シズ子「今日、ドラちゃんを連れて買い物に行く途中、電車の中で出来杉さんの奥さんと2年ぶりにばったりと会ってね。出来杉さんがドラちゃんを抱っこしたら、それまでご機嫌だったドラちゃんが大声で泣きだしてね」

ノビ夫「ふ～ん。それがどうかしたの」

シズ子「出来杉さんに『ドラ代ちゃん、人見知りが激しいのね』とイヤミっぽく言われちゃった」

ノビ夫「ふ～ん。いいじゃないか」

シズ子「何がいいの？」

ノビ夫「だって、学生時代に聴いた教育臨床心理学の話からすると、人見知りがあるというのはよいことで、人見知りが無いのはむしろよくないことじゃないのかな」

【問題】上の会話中の「人見知りがあるのはよいことで、人見知りがないのはよくないこと」というのは正しいか、それとも正しくないか。また、どうしてそういえるのか。この2点について論述せよ。

【5】ヒステリーと摂食障害について、女性解放運動、男女平等社会と関連させて論述せよ。

2006 年度冬学期 教育臨床心理学（担当：前田）期末試験問題

【問題1】(1) 解離とはどのようなものか説明せよ。(2) 解離がみられる心理的メカニズムについて防衛機能の心理と関連させて述べよ。なお、解答には防衛機能の具体的・日常的な例を必ず含むこと。

【問題2】最近急増しているという乳児虐待の問題点について、次の[]内の語句をすべて用いて説明せよ。なお、[]内の語句を用いた箇所には、=線でアンダーラインを引いて示すこと。

[内的ワーキング・モデル、生理的早産、アタッチメント、就巢性と離巢性、愛着行動]

【問題3】摂食障害患者が異常なまでにやせようとする心理について、資本主義の発達という歴史的・社会的背景と関連させて説明せよ。

【問題4】小学校6年生のタロウ君は他者に過剰に依存的な性格で、爪を噛む癖があることを両親は心配している。このことについて、(1) まず精神分析理論では歪んだ性格はどのようにして形成されるかについて論述し、(2) タロウ君の「過剰に依存的な性格」「爪を噛む癖」はいかにして形成されたと推測されるか説明せよ。

【問題5】文部科学省も『生徒指導の手引』では、生徒指導の目標の1つに「個性の伸長」があげられている。ここでいう「個性の伸長」とは発達可能性の実現、すなわち自己に備わった資質や才能を引き出すことである。この「個性の伸長」が個々の社会的適応、精神的健康に重要であることを自己評価維持理論の観点から論述せよ。

2007 年度夏学期 教育臨床心理学（担当：前田）期末試験問題

【問題1】以下に示す子どもを虐待する親の心理について、次の[]内の語句をすべて用いて説明せよ。

[合理的な原因、不合理な原因、攻撃の情動表出説、ストレス]

エツ子さんは32歳の主婦。家族は夫と3歳のコウタロウ君、生後9ヵ月のマリ子ちゃんの4人である。会社員の夫は朝6時に家を出て夜9時ころ帰ってくる。エツ子さん一家は最近、今住んでいる大型マンションに引っ越してきて、エツ子さんは近所との付き合いもほとんどない。そんなある日、泣き止まないマリ子ちゃんに腹を立てたエツ子さんがマリ子ちゃんを何度も何度も強く叩いてしまった。

【問題2】普段は口数の少ない、おとなしい男子生徒を、ある女子生徒が軽い冗談のつもりでからかったところ、本当にごく些細なことだったにもかかわらず、その男子生徒がキレて突然その女子生徒を殴る蹴るという暴行事件が起こった。加害者の男子生徒はどうしてこのようなことになったのか。精神分析理論に基づいて説明せよ。

【問題3】会社でイヤミな上司から毎日いじめられているある社員が、(1)胃炎、(2)カゼをひきやすい、(3)持病の糖尿病の悪化、(4)心臓病、(5)不眠の症状が次々と現れて悩まされている。その社員に(1)～(5)の症状が起こったのはなぜだと考えられるか論述せよ。

【問題4】自己愛性人格障害と呼ばれる特徴的な性格傾向について説明せよ。なお、解答にあたって

は、自己確証理論の内容を必ず含まなければならないとする。

【問題5】 西ヨーロッパ・アメリカの文化圏において、いわゆる「拒食症」「過食症」が生じてきた歴史的経緯および社会的背景について説明せよ。

2007 年度冬学期 教育臨床心理学（担当：前田）期末試験問題

【問題1】 境界性人格障害とはどのようなものか。次の[]内の語句をすべて用いて説明せよ。[人格障害、「マイクロな狂い」、虐待、内的ワーキング・モデル]

【問題2】 子どもは成長していく過程でどのようにして性役割（男らしさ、女らしさ）を身につけるか。精神分析理論の発達論の立場から説明せよ。

【問題3】 世の中にはさまざまな悪徳商法がみられるが、その1つにこんなやり方がある。セールスマンが戸別訪問し、まず200万円の羽毛布団を売りつけようとする。断られると、後日再び同じ家を訪問してまた200万円の羽毛布団を売りつけようとする。再び断られると、「それでは」ということで、今度は10万円の座布団を買うように勧める。すると、買ってしまふ人が少なからずいる。したがって、この手のやり方があとを絶たない。

ところで、このようなやり方による売込みによって高額なものを買ってしまう心理と、異性を好きになる心理にはある共通点がみられる。このことについて論述せよ。

【問題4】 うつ病になりやすい人は抑うつ的認知と呼ばれる特有のものの考え方をする。抑うつ的認知とはどのようなものか、原因帰属を例にあげて説明せよ。

【問題5】 自己愛傾向の強い男が、つきあっていた女性から別れ話を切り出されたところ、激しく怒り、その女性に無言電話をかける、中傷ビラを女性の自宅付近にまくという行為に出た。この行為の背後にある心理について論述せよ。

2008 年度夏学期 教育臨床心理学（担当：前田）期末試験問題

【問題1】 先月、東京・秋葉原で起きた無差別殺傷事件は、下記のような被疑者の特徴からみて典型的な自己確認型犯罪者であると考えられる。このことについて、下記の容疑者の特徴をすべて引用して論述せよ。

容疑者は幼少期からいわゆる「できがよい子」で小学校・中学校で学力は優秀、県内No. 1の進学校に入学。高校からは学業不振が続く。それを「親が息切れしたから（自分の勉強を教えられなくなったから）」といて親の責任にする。インターネットの掲示板で無差別殺傷事件を起こすことを予告している。自分の住むところ（静岡県裾野市）ではなく、東京・秋葉原で事件を起こしている。

【問題2】 日ごろの厳しい稽古によって心身ともに強靱であるはずの大相撲のある力士が、重大な過失によって相撲協会から厳重な注意とともに出場停止の処分を受けたことによって、心身の不調を訴え解離性障害と診断された。このことについて、

(1) 解離性障害とはどのようなものか述べよ。

(2) また、この力士が解離性障害に至った心理的メカニズムについて、防衛機制の心理と関連させて説明せよ。なお、解答には防衛機制の具体的・日常的な例を必ず含むこと。

【問題3】 人は自尊感情を高めようとして（低下するのを防ごうとして）、無自覚的・無意図的に「あの手この手」を使っている。この「あの手この手」の心理について次の各問いに答えよ。

[1] 栄光浴についてバランス理論を用いて説明せよ。

[2] 内集团的態度について社会的アイデンティティ理論を用いて説明せよ。

【問題4】生後1～2年の乳幼児期の経験がその後の性格形成にとって極めて重要であることを、次の()内の語句をすべて用いて説明せよ。なお、()内の語句を用いた箇所は、初出に限りアンダーラインを付して示すこと。

(愛着行動 内的ワーキングモデル 積極性 生理的早産 自己評価 就巢性 離巢性)

【問題5】大きな失敗をしたり、連続して失敗をしたりすると、落ち込む、気分が沈む、憂うつになるなどの抑うつ感情をだれもが感じる。しかし、それが高じて抑うつ状態やうつ病にまでなるかという、そのようになる人もいなければならない人もいる。このことを素因ストレスモデルという考え方から論述せよ。

2008年度冬学期 教育臨床心理学(担当:前田) 期末試験問題

【問題1】精神分析理論では、子どもの道徳性はどのように発展すると説明するか。精神分析理論の発達論の観点から論述せよ。

【問題2】(1)摂食障害の歴史的・社会的背景について、19世紀以降の資本主義社会の発展と関連させて論述せよ。(2)それを踏まえて、摂食障害患者のやせようとする心理について、認知行動療法の観点から説明せよ。

【問題3】学校で毎日、「ウザい」などことばによるいじめを受けた高校生が、(1)高血圧、(2)持病の糖尿病の悪化、(3)不眠、(4)胃潰瘍、(5)かぜをひきやすいといった、多彩な身体症状が現れた。このことをHPA系の反応と交感神経の反応から説明せよ。

【問題4】幼児期の虐待がその後に及ぼす影響として、(1)境界性人格障害、(2)アダルトチルドレンのそれぞれについて説明せよ。

【問題5】人は自尊感情を高めようとして(低下するのを防ごうとして)、無自覚的・無意図的に「あの手この手」を使っている。この「あの手この手」の心理について次の各問いに答えよ。

[1] 栄光浴についてバランス理論を用いて説明せよ。

[2] 内集团的態度について社会的アイデンティティ理論を用いて説明せよ。